

2025年2月27日

株式会社ユニフによる 「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」のご利用について

株式会社広島銀行(頭取 清宗 一男)では、株式会社ユニフ(本社：広島県広島市、代表取締役 宮内 厚典)に「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」をご利用いただき、サステナビリティ経営方針の策定をご支援しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

【企業概要】

| | |
|---------------------------|---|
| 会社名 | 株式会社ユニフ |
| 所在地 | 広島県広島市東区牛田新町 4 丁目 4-8 |
| 代表者 | 宮内 厚典 |
| 業種 | ユニフォーム企画製造販売業 |
| 事業内容等 | 企業ユニフォーム・学生服のデザインの製造、販売 |
| サステナビリティ経営方針 【詳細：別紙 1】 | <p>1957 年にアパレル縫製メーカーとして創業し、時代の変遷に合わせてユニフォームの魅力を発信してまいりました。 ファッションに携わる企業として、資源削減等の環境保全に取り組むとともに、長年培った技術と経験により、着心地のよい「仕事着」の提供と理想をカタチにする「Creativity」を通じて、クライアント様とともに発展・持続する企業を目指してまいります。</p> <p>【重要課題】</p> <ol style="list-style-type: none"> 心と身体の健康企業 ファッション × ユニフォーム 人財育成 DE&I の推進 エンゲージメント向上 サステナブルファッションへの貢献 |

※「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」の概要は別紙 2 をご参照ください。

以上



広島銀行では、SDGs への取り組みを強化しております。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】
2015 年 9 月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての 2030 年までの世界共通目標。持続可能な開発のための 17 の目標と 169 のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社広島銀行
営業企画部 法人企画室
TEL (082) 247-5151 (代表)

株式会社ユニフ

サステナビリティ経営方針

【別紙1】

サステナビリティ経営メッセージ Sustainability management policy

1957年にアパレル縫製メーカーとして創業し、時代の変遷に合わせてユニフォームの魅力を発信してまいりました。ファッションに携わる企業として、資源削減等の環境保全に取り組むとともに、長年培った技術と経験により、着心地のよい「仕事着」の提供と理想をカタチにする「Creativity」を通じて、クライアント様とともに発展・持続する企業を目指してまいります。

企業理念

- ◆ ミッション：ユニフォームの魅力をより多く届けるために創り手を育成する
- ◆ バリュー：環境に配慮した商材やスキームを充実させる
- ◆ ビジョン：全ての工程に「Creativity」を
- ◆ プリンシプル：互いを思いやり、ビジョンを実現する

INPUT

OUTPUT

OUTCOME

事業活動

持続可能な社会の実現へ

経営資本

財務資本
純資産
2億円

物的資本
本社工場
岡山倉庫

人的資本
モノづくりに
こだわりを持った
クリエイター

知的資本
UNI-STOCK
DDB

関係資本
大手顧客
有名デザイナー
との取引実績

| マテリアリティ | 取組方針 |
|------------------------------|--|
| 1 心と身体の健康企業 | 従業員が心身ともに健康に働くことができる職場を提供する |
| 2 ファッション × ユニフォーム 人財育成 | 1. ユニフォーム企画・製造に係る知識・技術を提供することで、学生のファッションビジネスに新しい気づきを与える 2. デジタル技術、生成AIを活用できる人財を育成する |
| 3 DE&Iの推進 | 働きやすく多様な意見が受け入れられる職場環境を提供する |
| 4 エンゲージメント向上 | 年齢や立場を問わず、公平公正な評価を行い、夢や働きがいを持つ評価制度を構築する |
| 5 サステナブルファッション への貢献 | 受注・発注システム（UNI-STOCK）とデジタルデータバンク（DDB）の活用により、ユニフォーム製造、提供における資源削減に貢献する |

| 社会価値・経済価値創出 | 目標値 |
|---|--|
| すべての人に健康と福祉を  | 2025年 ・メンタルヘルスチェック制度の見直し ・定期的なハラスメント教育の実施 1回/年 ・ハラスメント相談窓口の設置 |
| 質の高い教育をみんなに  | 1.産学連携した大学生向けオリジナルイベント開催 1回/年 2.デジタル技術習得に向けたスキルアップ補助の継続 |
| ジェンダー平等を実現しよう  | 2030年 働きやすいオフィスレイアウトへ変更 ラウンドテーブルミーティングの実施 1回/月 |
| 働きがいも経済成長も  | 2026年 人事制度の構築・賃金体系の見直し |
| つくる責任 つかう責任  | 2026年 UNI-STOCK利用率 100% 2025年 DDB導入 10件/年 |

外部環境

マクロ環境

【社会】 環境保護に配慮した活動が顕在化している
【技術】 縫製技術者の高齢化と減少が進んでいる

【政治・経済】 原材料高騰など中小企業には厳しい経営環境にあり、資金力のある大手企業との格差が拡大している
【自然など】 気候変動により衣服の種類を増加させるニーズが増えている

ミクロ環境

【顧客】 人口減少による納入数減少
【競合先など】 大ロット生産によるコストダウン

【サプライヤー】 仕入価格の上昇

「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」について

○特長

・これまでに公表されているサステナビリティ経営に関するさまざまな指標と、日本・地域特有の社会課題、更には企業の理念やビジョン、経営資源、外部環境等を踏まえて作成した当行専用ツール※を使用し、経営者との複数回の対話を通じて、サステナビリティ経営の観点から全体を俯瞰し、その導入・実践に向けて検討すべき重要課題（マテリアリティ）の絞り込みおよびサステナビリティ経営の実践に向けた基本方針の策定をサポートします。

※ サステナビリティ経営コンサルティングに専門的な知見を持ち、地元企業へのサステナビリティ経営導入支援という主旨に賛同いただいた日本経済研究所が作成したツールをもとに、地域課題も踏まえ作成した当行オリジナルのツール

・社内での啓発や社外への情報開示に活用可能な“サステナビリティ経営方針”のデータと、ツールを活用した分析結果を踏まえたフィードバックレポートをご提供します。（ご希望に応じて、本サービス利用にかかる当行からのニュースリリースも可能）

・ご希望に応じて、グループ機能とアライアンスを活用した具体的な計画策定支援や実行支援（別契約）を通じて、サステナビリティ経営の実践・浸透をサポートします。

○サービス概要

| | |
|-------------|--|
| 取 扱 店 | 法人取引のある当行の全営業店 |
| 対 象 と な る 方 | 当行と預金取引のある法人のお客さま |
| サ ー ビ ス 内 容 | <p>経営資源や経営理念、外部環境などを踏まえ、経営者との複数回の対話によってお取引先のサステナビリティ経営の主軸となるマテリアリティを特定し、“サステナビリティ経営方針”策定までを支援するサービスで、最終的な成果物として①・②を提供するもの</p> <p>①策定した“サステナビリティ経営方針”のデータでの提供 （策定した方針は希望に応じて当行ホームページにてニュースリリース可能）</p> <p>②お取引先のサステナビリティ経営導入・向上の参考となるレポートの提供 経営者との対話やアンケート、専用ツールによる分析過程などを踏まえた10ページ程度のレポートを作成し、フィードバック実施</p> |
| 利 用 手 数 料 | 1,100,000 円（消費税込） |